

2026年度入学試験の主な変更点

(1) 一般選抜の変更について

外国語学部英米学科

① 後期日程 配点の変更

学 科	日程	大学入学共通テスト			個別テスト				
		指定する教科・科目	利用配点		教科	科目等	時間	配点	
			旧(2025年度)	新(2026年度)				旧(2025年度)	新(2026年度)
英 米 学 科	後期	国語（「国語」） 地歴・公民（「地総、地探」「歴総、日探」「歴総、世探」 「地総／歴総／公共」「公共、倫」「公共、政経」） 数学（「数Ⅰ」「数Ⅰ、数A」「数Ⅱ、数B、数C」） 理科（「物基／化基／生基／地基」「物」「化」「生」「地」） 情報（「情報Ⅰ」） 外国語（「英」）	100 100 300 (R150 L150) (注)	100 100 100 (R50 L50) (注)	小論文	100分	200	400	700
		3教科3科目	計500	計300					

(注) 外国語の「英語」の配点は（ ）内のとおりとします。（R：リーディング、L：リスニング）
※大学入学共通テストの外国語の「英語」には、リスニングの成績を含みます。（免除者以外のリスニング未受験者は、可否判定から除外します。）

(2) 学校推薦型選抜の変更について

外国語学部国際関係学科

① 選考方法の変更

学 科	推薦 種別	旧(2025年度)	新(2026年度)
		選考方法	選考方法
国際関係 学 科	全国 推薦	小論文の成績と推薦書、調査書をそれぞれ点数化し、合計点をもとに総合的に判断して合格者を決定する。なお、高度な外国語能力を持つ志願者については、推薦書、調査書の点数化にあたり特に評価する（記載レベル同等以上）。 ・実用英語技能検定（英検）準1級 ・国連英検C級 ・TOEFL iBT：61点 ・TOEFL L&R：600点 ・GTEC：1070点 ・中国語検定：3級 ・HSK 漢語水平考試：4級 ・韓国語能力試験：3級 ・ハングル能力検定：3級 等 ※資格を証明する書類を提出すること。 ※等級や点数が上記の記載レベルに満たさない場合や、上記に記載がない資格の場合も、推薦書、調査書の点数化にあたり配慮する場合がある。	小論文の成績と推薦書、調査書をそれぞれ点数化し、合計点をもとに総合的に判断して合格者を決定する。なお、高度な外国語能力を持つ志願者については、推薦書、調査書の点数化にあたり特に評価する。 <u>英語（例：実用英語技能検定（S-CBT含む））のほか、中国語、韓国語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、ロシア語等についても考慮する。</u> <u>※語学の検定試験の結果（可否問わず）やスコアを証明する書類を提出すること。なお、書類の提出がない場合は、推薦書・調査書に記載があっても評価の対象となりません。</u>

経済学部

① 資格取得等申告書の変更

評点	英語検定グループ	
	旧(2025年度)	新(2026年度)
10	(略)	(略)
7	(略)	(略)
5	(略)	(略)
3	実用英語技能検定準2級 TOEFL iBT35以上 TOEIC L&R345以上 GTEC800以上 全商英語検定1級	<u>実用英語技能検定準2級プラス</u> 実用英語技能検定準2級 TOEFL iBT35以上 TOEIC L&R345以上 GTEC800以上 全商英語検定1級
2	(略)	(略)
1	(略)	(略)

法学部

① 資格取得等申告書の変更

評点	英語検定	
	旧(2025年度)	新(2026年度)
20	(略)	(略)
15	(略)	(略)
10	(略)	(略)
5	実用英語技能検定準2級 TOEFL iBT35以上 TOEIC L&R345以上 GTEC540以上	<u>実用英語技能検定準2級プラス</u> 実用英語技能検定準2級 TOEFL iBT35以上 TOEIC L&R345以上 GTEC540以上
2	(略)	(略)

国際環境工学部

① 推薦要件、科目及び配点の変更

学 科	旧(2025年度)								
	推薦 種別	募集 人員	推薦要件	学校長 推薦枠	選考方法	基礎学力テスト等			
			成績要件				時間	配点	
環 境 化 学 工 学 科	全国推薦	5	化学及び物理を履修しており、化学・物理・数学のいずれかの 評定平均値が4.0以上であること	制限なし		総合問題と 面接をそれ ぞれ点数化 し、合計点 をもとに総 合的に判断 して合格者 を決定する。	総合問題(注1) 面接(注2)	120 －	60 40
機 械 シ ス テ ム 工 学 科		5	次のいずれかに該当する者 ①調査書の全体の評定平均値が3.5以上であり、かつ数学、理 科、外国語のうちいずれか1教科の評定平均値が5.0であること ②調査書の全体の評定平均値が4.0以上であること	1高等学校 あたり4名					
情 報 シ ス テ ム 工 学 科		8	調査書の全体の評定平均値が3.5以上であること	制限なし					
建 築 デザイン学科		6	次のいずれかに該当する者 ①調査書の全体の評定平均値が3.5以上であり、かつ数学、理 科、外国語のうちいずれか1教科の評定平均値が5.0であること ②調査書の全体の評定平均値が4.0以上であること						
生 命 工 学 科		5	数学又は理科（物理、化学、生物のいずれか）の評定平均値が 3.5以上であること						
環 境 化 学 工 学 科	(情報科推薦は情報システム工学科のみ)	若干名	調査書の全体の評定平均値が4.5以上であること	制限なし		総合問題(注1) 面接(注2)	120 －	40 60	
機 械 シ ス テ ム 工 学 科				1高等学校 あたり4名					
情 報 シ ス テ ム 工 学 科				制限なし					
建 築 デザイン学科									
生 命 工 学 科									

(注1) 自然科学、工業技術、環境技術を題材として、理数系（数学、物理、化学）の基礎的な理解力、思考力、表現力を総合的に評価します。
ただし、生命工学科は「生物」の選択も可とします。
また、建築デザイン学科については、造形とそれに関する問題を含みます。
(注2) 面接では口頭試問を実施する場合があります。なお、推薦書・調査書・入学希望理由書は面接の際の参考とします。



学 科	新(2026年度)							
	推薦 種別	募集 人員	推薦要件	学校長 推薦枠	選考方法	基礎学力テスト等		
			成績要件				時間	配点
環 境 化 学 工 学 科	全国推薦	5	化学及び物理を履修しており、化学・物理・数学のいずれかの評定平均値が4.0以上であること	制限なし	化学と面接をそれぞれ点数化し、合計点をもとに総合的に判断して合格者を決定する。	化学(注1) 面接(注3)	120 －	60 40
機 械 シ ス テ ム 工 学 科		5	次のいずれかに該当する者 ①調査書の全体の評定平均値が3.5以上であり、かつ数学、理科、外国語のうちいずれか1教科の評定平均値が5.0であること ②調査書の全体の評定平均値が4.0以上であること	1高等学校 あたり4名	総合問題と面接をそれぞれ点数化し、合計点をもとに総合的に判断して合格者を決定する。	総合問題(注2) 面接(注3)	120 －	60 40
情 報 シ ス テ ム 工 学 科		8	調査書の全体の評定平均値が3.5以上であること	制限なし				
建 築 デ ザ イ ン 学 科		6	次のいずれかに該当する者 ①調査書の全体の評定平均値が3.5以上であり、かつ数学、理科、外国語のうちいずれか1教科の評定平均値が5.0であること ②調査書の全体の評定平均値が4.0以上であること					
生 命 工 学 科		5	調査書の全体の評定平均値が4.0以上であること		小論文と英語、面接をそれぞれ点数化し、合計点をもとに総合的に判断して合格者を決定する。	小論文 英語(実用英語技能検定(英検)又はGTEC)(注4) 面接(注5)	90 － －	50 10 40
環 境 化 学 工 学 科	(情報科推薦は工業科・情報科・総合学科推薦のみ)	若干名	調査書の全体の評定平均値が4.5以上であること	制限なし	化学と面接をそれぞれ点数化し、合計点をもとに総合的に判断して合格者を決定する。	化学(注1) 面接(注3)	120 －	40 60
機 械 シ ス テ ム 工 学 科				1高等学校 あたり4名	総合問題と面接をそれぞれ点数化し、合計点をもとに総合的に判断して合格者を決定する。	総合問題(注2) 面接(注3)	120 －	40 60
情 報 シ ス テ ム 工 学 科				制限なし				
建 築 デ ザ イ ン 学 科								
生 命 工 学 科				小論文と英語、面接をそれぞれ点数化し、合計点をもとに総合的に判断して合格者を決定する。	小論文 英語(実用英語技能検定(英検)又はGTEC)(注4) 面接(注5)	90 － －	50 10 40	

(注1) 化学の基礎的な理解力、思考力、表現力を評価します。
(注2) 自然科学、工業技術、環境技術を題材として、理数系（数学、物理）の基礎的な理解力、思考力、表現力を総合的に評価します。
また、建築デザイン学科については、造形とそれに関する問題を含みます。
(注3) 面接では口頭試問を実施する場合があります。なお、推薦書・調査書・入学希望理由書は面接の際の参考とします。
(注4) 英語は、実用英語技能検定（英検）、GTECの点数を換算します。英検、GTECの成績は出願時の年度を含む過去3年度の成績を有効とします。
英検はS-CBTを含みます。GTECは、GTEC検定版（Advanced, Basic, Core）、GTEC CBTタイプを対象とします。
(注5) 面接では高等学校の学習指導要領に定める理科（物理、化学、生物）の中から2科目に関する基礎的な知識を問う口頭試問を実施する場合があります。
なお、推薦書・調査書・入学希望理由書は面接の際の参考とします。

国際環境工学部 環境化学工学科

① アドミッション・ポリシーの変更

旧（2025年度）				
		知識・技能	思考力・判断力・表現力等の能力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
求める能力		・化学・工学を学ぶ上で基礎となる理科・数学に関する知識を身につけている。 ・多分野が関連するエネルギー・環境の学修のため、人文・社会・自然科学を問わず高校までの学問を幅広く修得している。 ・日本語と英語を基礎としたコミュニケーションに必要な能力を持っている。	・対象とする課題の本質を理解し、解決策を論理的に導き、それを他者に的確に伝える力を身につけている。	・化学・エネルギー・環境に強い関心を持ち、グローバルな視点で、積極的に学ぶ意欲と行動力を持っている。 ・他者との協働による課題解決を実現するためのコミュニケーション能力を身につけている。
学校推薦型選抜（全国推薦・工業科・総合学科推薦）	基礎学力テスト等	総合問題	○	○
	面接 （推薦書、調査書、入学希望理由書）			○



新（2026年度）				
		知識・技能	思考力・判断力・表現力等の能力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
求める能力		・化学・工学を学ぶ上で基礎となる理科・数学に関する知識を身につけている。 ・多分野が関連するエネルギー・環境の学修のため、人文・社会・自然科学を問わず高校までの学問を幅広く修得している。 ・日本語と英語を基礎としたコミュニケーションに必要な能力を持っている。	・対象とする課題の本質を理解し、解決策を論理的に導き、それを他者に的確に伝える力を身につけている。	・化学・エネルギー・環境に強い関心を持ち、グローバルな視点で、積極的に学ぶ意欲と行動力を持っている。 ・他者との協働による課題解決を実現するためのコミュニケーション能力を身につけている。
学校推薦型選抜（全国推薦・工業科・総合学科推薦）	基礎学力テスト等	化学	○	○
	面接 （推薦書、調査書、入学希望理由書）			○

国際環境工学部 生命工学科

① アドミッション・ポリシーの変更

旧（2025年度）				
		知識・技能	思考力・判断力・表現力等の能力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
求める能力		・人文・社会・自然科学・語学を問わず、幅広い知識を身につけている。 ・工学の基礎となる数学、物理、化学、生物などの基礎学力を身につけている。 ・日本語と英語のコミュニケーション能力を持っている。	・問題を理解・解析し、思考発展させる能力を身につけている。	・明確な目標を持ち、そのための努力を惜しまず、常に自らの能力向上を図る意欲を持っている。 ・将来は工学的見地から社会に貢献しようとする意欲を持っている。
学校推薦型選抜（全国推薦・工業科・総合学科推薦）	基礎学力テスト等	総合問題	○	
	面接 （推薦書、調査書、入学希望理由書）			○



新（2026年度）				
		知識・技能	思考力・判断力・表現力等の能力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
求める能力		・人文・社会・自然科学・語学を問わず、幅広い知識を身につけている。 ・工学の基礎となる数学、物理、化学、生物などの基礎学力を身につけている。 ・日本語と英語のコミュニケーション能力を持っている。	・問題を理解・解析し、思考発展させる能力を身につけている。	・明確な目標を持ち、そのための努力を惜しまず、常に自らの能力向上を図る意欲を持っている。 ・将来は工学的見地から社会に貢献しようとする意欲を持っている。
学校推薦型選抜（全国推薦・工業科・総合学科推薦）	基礎学力テスト等	小論文	○	
	英語 （実用英語技能検定又はGTEC）	○	○	
	面接 （推薦書、調査書、入学希望理由書）			○

(3) 社会人特別選抜の募集停止について

国際環境工学部

社会人特別選抜は2026年度入学試験から募集を停止します。

(4) 編入学試験の変更について

法学部

① 編入年次の変更

編入学試験における編入年次について以下の通り変更します。

旧（2025年度） 3年次または2年次



新（2026年度） 原則として2年次

国際環境工学部 生命工学科

① アドミッション・ポリシーの変更

旧（2025年度）				
		知識・技能	思考力・判断力・表現力等の能力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
求める能力		・人文・社会・自然科学・語学を問わず、幅広い知識を身につけている。 ・工学の基礎となる数学、物理、化学、生物などの基礎学力を身につけている。 ・日本語と英語のコミュニケーション能力を持っている。	・問題を理解・解析し、思考発展させる能力を身につけている。	・明確な目標を持ち、そのための努力を惜しまず、常に自らの能力向上を図る意欲を持っている。 ・将来は工学的見地から社会に貢献しようとする意欲を持っている。
編入学（一般選抜）	個別テスト等	英語（TOEFL又はTOEIC）	○	
	個別テスト等	数学（微積分、微分方程式、線形代数の範囲）	○	
	個別テスト等	口頭試問（化学、生物学、環境工学に関する専門知識）・面接（入学希望理由書）		○
編入学（推薦選抜）	個別テスト等	口頭試問（化学、生物学、環境工学に関する専門知識）・面接（推薦書、調査書、入学希望理由書）		○



新（2026年度）				
		知識・技能	思考力・判断力・表現力等の能力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
求める能力		・人文・社会・自然科学・語学を問わず、幅広い知識を身につけている。 ・工学の基礎となる数学、物理、化学、生物などの基礎学力を身につけている。 ・日本語と英語のコミュニケーション能力を持っている。	・問題を理解・解析し、思考発展させる能力を身につけている。	・明確な目標を持ち、そのための努力を惜しまず、常に自らの能力向上を図る意欲を持っている。 ・将来は工学的見地から社会に貢献しようとする意欲を持っている。
編入学（一般選抜）	個別テスト等	英語（TOEFL又はTOEIC）	○	
	個別テスト等	数学（微積分、微分方程式、線形代数の範囲）	○	
	個別テスト等	口頭試問（化学、生物学、環境工学に関する専門知識）・面接（入学希望理由書）	○	○
編入学（推薦選抜）	個別テスト等	口頭試問（化学、生物学、環境工学に関する専門知識）・面接（推薦書、調査書、入学希望理由書）	○	○